

平成 18 年度事業計画

第 3 期の活動は、今までの基盤をベースに、GSC の一層の具現化と GSC 理念の裾野への浸透、また更なるグローバル化に向けたネットワーク組織の安定化が課題となります。平成 18 年度は最初の年に当たり、前期より進めてきました第 1 回 GSC アジア・オセアニア会議を成功させ、更なる発展の基礎を築きます。具体的には下記の方針で活動します。

- 1) 第 1 回 GSC アジア・オセアニア会議の計画を成功させて、アジア・オセアニアネットワーク (AON) を構築することによって、21 世紀での持続的発展に向けたアジア・オセアニア地域における GSC 理念・技術の展開を促進させます。
2) 学生フォーラムのための企画と立案、第 3 回ポスター賞の選考・表彰、並びに GSC Student Travel Grant Awards の選考・表彰を第 1 回 GSC アジア・オセアニア会議において実施し、「国際会議の場」を活性化させると共に、若手研究者・技術者の育成強化を図ります。
2. 前年度と同様に会員団体との連携による推薦活動の強化、企業や学協会への応募呼び掛けなどのピアール活動を展開し、GSC 賞応募件数の維持・強化を図ると共に、新たな賞の検討にも取り掛かります。
3. 日本化学会の「化学と教育」誌への GSC 特集の連載と企画記事掲載を継続して、将来に備えた教材の蓄積に専念し GSC 教育支援強化を図ります。
4. ホームページへのアクセス数は確実に増加しており、これに対応したホームページの内容充実を図ると共に、グローバル化に対応したホームページの利用方法を検討します。
5. 今までの知見をベースにして、助成金申請計画及び申請先を見直し、継続的支援が得られるような仕組みを考えると共に、加入団体を増やす努力を継続してネットワーク経営基盤の強化を図ります。
6. 海外での GSC 国際会議開催に積極的に協力し、グローバル・ネットワークの維持・強化を図ります。

以上